



# 九州国際医療機構

## ご入会のしおり



九州国際医療機構



一般社団法人

九州経済連合会

Kyushu Economic Federation

# 1. 設立の経緯

近年、在留外国人・訪日外国人の数は増加の一途をたどっており、アジアの玄関口である九州においてもその傾向は顕著です。それに伴い、医療機関を訪れる外国人患者の数も増えており、この傾向は今後も更に続くことが予想されます。

併せて、日本の医療は、広く海外からもその高い技術やサービスが評価されているため、九州経済連合会では、医療を切り口とした経済活性化の道を検討しております。

しかし、実際の医療現場では、外国人患者受入れにあたり、言葉の壁、未収金の発生、文化の違いによるトラブル等、一般の日本人患者の診療に支障をきたすくらいに負荷の大きな混乱を経験しているところが多く、切実な問題となっています。

ひいては、健康保険を不正に使用したフリーライドという悪質なケースまで発生しており、高齢化に伴う社会保障費増大が国家財政を圧迫する中、非常にゆゆしき事態であると感じます。

そこで、九州経済連合会が、九州の医療界と産学官に呼びかけ、医療機関が抱える課題と経済活性化を同時並行で解決すべく、「在住・訪日外国人が不慮の怪我や病気をした際、スムーズに受入れできる院内体制整備」「健康保険制度の悪用を許さない制度づくりへの働きかけ」「富裕層をメインターゲットとした、医療渡航(検診・治療)の受入れ支援」といったテーマに連携して取り組むため、当機構を設立いたしました。

当趣旨にご賛同いただける方からの、多数のご入会をお待ちしております。



九州経済連合会  
会長 倉富 純男

## 2.代表理事ごあいさつ

### ご挨拶

わが国の医療制度は、「患者は、日本で育ち、日本の言葉、文化、制度を理解し、日本の健康保険に加入している」という前提で発展してきました。

しかし、昨今の在留外国人・訪日外国人の急増に伴いその前提は崩れ、臨床現場や医療経済に様々な問題が生じつつあります。

私どもは、今後本格化する外国人共生社会に向けた対応が早急に必要であるという危機感から、当団体を設立し、医療界の国際化に取り組んでいくことといたしました。

国籍や人種に関わらず、患者と医療従事者がともに満足する安全安心の医療を提供するため、さらにそれを我が国の誇る国民皆保険制度と矛盾なく実践するために、「九州から日本を動かす」という気概で、体制整備を進めて参りたいと思います。

皆さまのご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

### 理念

健康保険制度の望ましい運用の元、医療分野の国際化を推進することで、九州ひいては世界の人々の健康に貢献し、医療の水準向上および周辺産業の発展に繋げる。



九州国際医療機構  
代表理事 中村 雅史  
九州大学病院 病院長

(敬称略・県別法人名五十音順)

## ●代表理事

九州大学病院 病院長 中村 雅史

## ●理事(医療機関)

飯塚病院 病院長 増本 陽秀

久留米大学病院 病院長 志波 直人

済生会福岡総合病院 副院長 関口 直孝

産業医科大学病院 病院長 田中 文啓

社会医療法人 天神会 理事長 古賀 信彦

浜の町病院 病院長 谷口 修一

福岡記念病院 病院長 上野 高史

福岡市民病院 院長 桑野 博行

福岡赤十字病院 院長 中房 祐司

福岡大学病院 病院長 岩崎 昭憲

福岡徳洲会病院 病院長 乗富 智明

雪の聖母会聖マリア病院 病院長 谷口 雅彦

今村病院 理事長 今村 一郎

医療法人祥仁会 理事長 千葉 憲哉

高野病院 理事長 山田 一隆

米盛病院 理事長 米盛 公治

## ●理事(民間企業)

アンドメディカルコンサルティング(株) 代表取締役 森脇 誠治

(株)FJM 代表取締役 吉田 智

九州経済連合会 専務理事 平井 彰

総合メディカル(株) 第二営業本部

北部九州・沖縄営業部 営業部長 田中 順

(株)日本医療機構 取締役 向江 友樹

## 4. 会員向けサービス

### (1) 院内スタッフ向けセミナー

外国人患者受入れに関するセミナーを開催いたします。

(会員法人は無料で複数名参加可、非会員医療従事者3,000円/人、それ以外10,000円/人)

<セミナー例>

「外国人患者対応・院内体制整備セミナー」「医療従事者のためのやさしい日本語」

「外国人患者対応について最新事例に学ぶ」「初めての医療渡航者受入れ」等

セミナーで学んだ内容を、自院の業務へ落とし込む際に課題がある場合は、個別で相談に応じます。

### (2) 多言語化のご支援

#### ① 翻訳

翻訳業務を行う複数の企業と提携し、会員割引価格を設定します。併せて、院内書式や表示板等で翻訳が容易なものは、弊会が無料で翻訳アドバイスを行います。

#### ② 通訳

タブレットや電話による遠隔通訳サービスの、会員特別価格をご案内いたします。対面による通訳を希望される場合は、優秀な医療通訳をご紹介します。

## 4. 会員向けサービス

### (3) 医療渡航支援 ※会員のためのサービスです

優良なコーディネート企業と提携し、医療機関と医療渡航者のマッチングを支援します。  
受入れには興味があるがやり方が分からないという医療機関には、個別でご相談に応じます。

※医療渡航者とは、医療サービスを受けるために訪日する外国人受診者のことです。  
(検診・健診・治療を含む) 提携コーディネート企業が患者に同行し、医療通訳・翻訳・  
医療費支払い等の受入れ業務を担いますので、医療機関の負担は少なく、安心して受入れが  
できます。

### (4) その他の活動

#### ① 外国人患者向け啓蒙活動

日本で医療機関を受診する際の注意点を、多言語で発信します。

#### ② 要望活動

九州単体では解決困難な法律や制度の改善に向けて、国への要望活動を行います。

#### ③ その他

会員の皆様のご希望を伺いながら、ニーズに合った事業を展開して参ります。

## ●会費 ※消費税別

区分	会員	賛助会員
内容	弊会の理念に賛同し、医療渡航者受入れに意欲を持つ医療機関および企業・団体	弊会の理念に賛同する、会員以外の医療機関および企業・団体
年会費	50,000円	30,000円

## ●ご入会方法

申込み	別添の申込用紙に記入の上、FAXもしくはメールにてお送りください。
支払い	申込用紙到着後、請求書をお送りいたします。 (初年度は、入会申込時期により年間払・半期払があります。)
退会	1ヶ月前までに事務局までお知らせください。

名称	九州国際医療機構 (英表記:Kyushu International Medical Organization)※略称:KIMO(カイモ)
理念	健康保険制度の望ましい運用の元、医療分野の国際化を推進することで、九州ひいては世界の人々の健康に貢献し、医療の水準向上および周辺産業の発展に繋げる。
住所	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通二丁目1-82 電気ビル共創館6階 一般社団法人九州経済連合会内
事務局	一般社団法人九州経済連合会
TEL	092-791-4278
FAX	092-724-2102
E-mail	kimo@kyukeiren.or.jp
URL	<a href="https://www.q-kimo.com/">https://www.q-kimo.com/</a>

## 《参考》一般社団法人九州経済連合会(九経連)とは

九経連は、九州・山口に本社または活動拠点を持つ主要企業・団体を会員とする業界団体です。会員法人の意見を取りまとめ国や自治体へ提言するほか、日本経済団体連合会など主要経済団体および九州地方知事会をはじめ自治体などと連携し、九州・山口経済圏における大規模プロジェクトや文化振興への推進・協力等の活動を行っています。詳しくはホームページ(<https://www.kyukeiren.or.jp>)をご覧ください。